



取材お申込み

返信期限：2025年9月22日(月)

下記URLまたはメール、FAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

『六本木アートナイト2025』取材のご案内

テーマ：都市とアートとミライのお祭り

(1) プレスツアー：2025年9月25日(木) 16:30～(受付開始:16:00)

「RAN Focus」を中心としたプログラムを巡るプレスツアー

(2) キックオフセレモニー：2025年9月26日(金) 18:30～(受付開始:18:00)

参加アーティストの登場やパフォーマンスを披露！

お申込みURL：<https://rebrand.ly/igmjmu3>



お申込み用 QRコード

六本木アートナイト実行委員会は、2025年9月26日(金)から28日(日)までの3日間にわたり、「六本木アートナイト2025」を開催いたします。「都市とアートとミライのお祭り」をテーマに約30組のアーティストによる50以上のプログラムが六本木の街全体を彩ります。

特定の国や地域に焦点を当て、そこで活躍するアーティストの作品を紹介するプログラム「RAN Focus」では、今年は韓国にフォーカス。今年、森美術館で開催された「マシン・ラブ：ビデオゲーム、AIと現代アート」展でも注目を集めた映像作家キム・アヨンや「ペアバルーン」を用いて都市を舞台に親しみやすい作品を展開するアーティストのイム・ジビン、3Dソフトウェアとインフレータブルな素材を使用したカン・ジェウオンの彫刻、韓国の伝統音楽である国楽(クガク)に現代的な要素を取り入れたダイナミックなパフォーマンスで世界的に評価されるTAGOなど気鋭の韓国人アーティストら6組によるプログラムが展開されます。

さらに、美術館や文化施設、大型複合施設、商店街など六本木全域を舞台に、インスタレーション、パフォーマンス、音楽、映像、トーク、デジタルアートなど多彩な表現が街なかで繰り広げられます。

つきましては、9月25日(木)にプレスツアー、9月26日(金)にキックオフセレモニーを開催いたします。

ご多忙とは存じますが、何卒ご取材賜りたくご案内申し上げます。なお、お手数ではございますが、出欠は、お申込みURLまたは最終ページの返信用紙に必要事項をご記入の上、**9月22日(月)まで**にフォームまたは、メール、FAXにてお申込みください。

今年も六本木の街全体が創造のエネルギーに包まれる3日間。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(1)『六本木アートナイト2025』プレスツアー

日 時	2025年9月25日(木)16:30～18:30(予定) (プレス受付:16:00～)	
場 所	六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、六本木街なかプログラム(六本木各所エリア)ほか	
内 容	16:00～	受付開始:六本木ヒルズアリーナ集合
	16:30～18:30(予定)	プレスツアー



東京都



ARTS COUNCIL TOKYO



(2)『六本木アートナイト2025』キックオフセレモニー

日 時	2025年9月26日(金)18:30～19:15(プレス受付:18:00～)	
場 所	六本木ヒルズアリーナ	
内 容	18:30	主催者挨拶 六本木アートナイト実行委員長 片岡真実(森美術館館長) 東京都代表者(予定) 港区長 清家愛 来賓挨拶 駐日韓国大使館 韓国文化院 院長 朴英恵
	18:46	「RAN Focus」アーティスト紹介、参加アーティスト一斉登壇、キックオフ宣言
	18:52	フォトセッション
	19:00	オープニングアクト:TAGO《韓国の鼓動 ドラム・シャーマン》 韓国の伝統芸能を現代的なセンスを活かして斬新なスタイルで受け継ぐパフォーマンスグループ「TAGO」。打楽器によるグループアンサンブルと躍動的な舞踊が一体となったそのステージは世界の舞台芸術の祭典「エディンバラ・フェスティバル・フリンジ」でも高い評価を受けるなど、世界各地で輝かしい注目を集めています。オープニングアクトでは、《韓国の鼓動 ドラム・シャーマン》を、六本木アートナイト用に再構成し上演します。
	19:15	終了



9月25日(木)にご取材いただけるプログラム

※当日の内容は急遽変更になる可能性もございます。予めご了承ください。

■六本木ヒルズ



キム・アヨン《デリバリー・ダンサーズ・アーク：0度のレシーバー》

RAN Focus

インスタレーション

《デリバリー・ダンサーズ・アーク：0度のレシーバー》(2024年)は、キムの《デリバリー・ダンサーズ・スフィア》(2022年)の2つの続編のうちの1つで、テクノフューチャリスティックなソウルの街と様々な次元を舞台に、若い女性配達員達の旅を描いています。本作では、彼女たちは普通の配達物ではなく、より抽象的で根源的なもの、「時間」を運びます。異なる暦法のシステムや天文学的技術を横断しながら、彼女たちは互いに矛盾し衝突する時空のネットワークに巻き込まれていきます。

コミッション: ACMI (メルボルン、オーストラリア)

- 日時: 9/26(金)～9/28(日) 時間はウェブサイトにて掲載予定
- 場所: 六本木ヒルズアリーナ
- 参加料: 無料



《Exo2_crop_xl》2022年

カン・ジェウォン《Exo2_crop_xl》、《Flame》

RAN Focus

インスタレーション

《Exo2_crop_xl》(2022年)をはじめとする作品群は、デジタルで生成された彫刻をアーティストが物理的に再現したシリーズです。見た目は金属のように頑丈そうに見えますが、実際は空気で膨らませた風船でできていて、空洞であり、送風機の電源が切れて空気が抜けると形を保つことができなくなります。これらの作品群で、カンはいこれまで物理的なものとしてのみ存在していた彫刻が、デジタル・テクノロジーの発展を受けて異なる大きさやメディアに進化する可能性を追及しているのです。

- 日時: 9/26(金)～9/28(日) 時間はウェブサイトにて掲載予定
- 場所: 六本木ヒルズアリーナ
- 参加料: 無料

川原隆邦《量子の共鳴》

インスタレーション

伝統と革新

手漉き和紙の概念を超えるべき作品であり、10mを超える一枚和紙の水墨画でもあります。また、あらゆる物を和紙化する川原氏が電子基盤を和紙化し墨で月の裏を描く。新たな日本工芸への問いかけ。10mを超える新・水墨画は必見です。

- 日時: 9/23(火・祝)～9/28(日) 時間はウェブサイトにて掲載予定
- 場所: 六本木ヒルズ ヒルズカフェ/スペース
- 参加料: 無料



■六本木ヒルズ



小野海《Prism-Aureola》

インスタレーション

長期展示プログラム

《Prism-Aureola》は日常生活の中で自然と人が交わる瞬間に着目し制作した巨大な彫刻作品です。雲、雨、虹などの空に由来するモノをモチーフに、空の営みを“時間の具現化”と捉え、空から地上へと降り注ぐ現象が彫刻装置の中で重力と共に再構成されています。小野自身は「美しいモノは日常の中に沢山ある。欲張らず、自分の周りにあるモノに気付くこと、そしてそれらをちゃんと見る。この作品がきっかけになればと思う」と語っています。

- 日時：9/26(金)～10/5(日) 時間はウェブサイトにて掲載予定
- 場所：六本木ヒルズ ウェストウォーク2階
- 参加料：無料



展示風景：「アリ・バユアジ 瞑想の行為」
カナダ大使館 高円宮記念ギャラリー（東京）2025年

アリ・バユアジ「Weaving the Ocean (海を織る)」プロジェクトより

インスタレーション

インドネシアで土木工学を学び、技師として仕事をした後、カナダのモントリオールで美術を学んだアリ・バユアジは、バリ島の海辺のマングローブの根にプラスチック製のロープが大量に絡まっているのを発見したことをきっかけに、コロナ禍の移動制限最中の2020年、地域密着型のアートプロジェクト「Weaving the Ocean (海を織る)」を立ち上げます。伝統的な技法の織り職人の協力も得て釣りロープや網などのプラスチック廃材を鮮やかな色のナイロン糸へとアップサイクルし、繊細で美しい織物として昇華させることで、本プロジェクトは持続可能な収入源や教育の場として発展してきました。ここでは自然、伝統、そしてサステナビリティが交差するバユアジの多彩な表現をご紹介します。

- 日時：詳細はウェブサイトにて掲載予定
- 場所：六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ1階・2階
- 参加料：無料



TAGO《韓国の鼓動 ドラム・シャーマン》

RAN Focus

パフォーマンス

韓国の伝統芸能を現代的なセンスを活かして斬新なスタイルで受け継ぐパフォーマンスグループ「TAGO」。打楽器によるグループアンサンブルと躍動的な舞踊が一体となったそのステージは世界の舞台芸術の祭典「エディンバラ・フェスティバル・フリンジ」でも高い評価を受けるなど、世界各地で輝かしい注目を集めています。六本木ヒルズアリーナで会期中、毎日公演するほか、ほかの場所でも何度かミニパフォーマンスを行います。

- 日時：詳細はウェブサイトにて掲載予定
- 場所：六本木ヒルズアリーナ、龍土町美術館通り、六本木ヒルズ 66プラザ
- 参加料：無料

※9/25(木)は六本木ヒルズアリーナのみ

■東京ミッドタウン



《あなたは一人じゃない》2018年
7x5x8m 風船

イム・ジピン《あなたは一人じゃない》、《JOY》、《HELLO》

RAN Focus

インスタレーション

《You Are Not Alone (あなたは一人じゃない)》は、白いクマと黒いクマが互いを抱きしめる姿を通じて、連帯と調和、慰めのメッセージを伝えています。2018年平昌冬季パラリンピック競技大会でも設置されたこの作品は、差異を超えた包容と共感を象徴的に表現しています。同時に紹介される《Space in LOVE》シリーズは、「心の窓」と比喩される目を通じて、ポジティブさと希望のメッセージを直感的に伝え、感情的なコミュニケーションの領域を拡張します。今回は他に2つの作品も展示予定。

- 日時：9/26(金)～9/28(日) 時間はウェブサイトにて掲載予定
- 場所：東京ミッドタウン コートヤード、プラザ1階、ガレリアB1階
- 参加料：無料



《4つ目の境界》2022年

小林万里子《未定》（TOKYO MIDTOWN AWARD 2014 アートコンペ受賞者）

長期展示プログラム

インスタレーション

天井から流れ落ちる水の恵みを求めて、さまざまな動植物がツリーシャワーの前に姿を現します。布、糸、和紙、粘土など多様な自然素材を用い、染めや刺繍によって動植物の生命の循環が空間全体で表現されます。あらゆる生命の源である水ですが、流れた水はどこへゆき、どのような旅を経て、私たちの元へ再びやってくるのでしょうか。水によってつながり繰り返される生命の営み、その物語の一片を想起させるインスタレーションです。

- 日時：9/23(火・祝) ～ 10/5(日)11:00 ～ 23:00
- 場所：東京ミッドタウン ガレリア1階 ツリーシャワー
- 参加料：無料

9月25日(木)にご取材いただけるプログラム

東京ミッドタウン



昨年の展示の様子

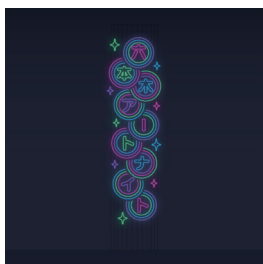
TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 Pre EXHIBITION

長期展示プログラム

今年で18回目となる「TOKYO MIDTOWN AWARD」は、東京ミッドタウンが「JAPAN VALUE (新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”をコンセプトに、才能あるデザイナーやアーティストとの出会い、応援、コラボレーションを目指して、デザインとアートの2部門で開催するコンペティションです。「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 Pre EXHIBITION」では、TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 アートコンペ入選者6組による作品を先行展示します。

- 日時：9/25(木)～10/9(木)6:30～0:30
- 場所：東京ミッドタウン プラザB1階
- 参加料：無料
- ※10/10(金)～11/9(日) TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 EXHIBITION
- ※10/20(月) TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 授賞式

六本木街なかプログラム(六本木各所エリア)



奥山太貴《現在地 feat.六本木アートナイト》

インスタレーション

イベントの開催を伝えるLEDのネオンサインです。祝祭感をまとった派手なインフォメーションは、目的地への誘導であり、祭りへの入口であり、芸術への招待であり、そのときここに到着した記録でもあります。うたかたの夜に力強く立ち上がった発光体のもと、人々が集まり、明滅のループの中で永遠と刹那を感じます。今こは、六本木アートナイトです。

協力：mud Inc. / moult Inc.

- 日時：9/26(金)18:30～24:00、9/27(土)13:00～24:00、9/28(日)13:00～20:00
- 場所：六本木交差点
- 参加料：無料



Light is Life - Festa delle Luci A2A - Brescia 2023
Courtesy of Light Art Collection

島田正道《Birds fly around with you》

インスタレーション

羽ばたく姿の鳥のオブジェが直径8mの輪に沿って配置されています。輪の中を歩くとセンサーが感知して個々の鳥が光ります。鳥が順番に光っていくことでアニメーションのように羽ばたいているように見えるというインタラクティブ作品です。アムステルダムライトフェスティバル(2015年)で最初に展示された後、10カ国以上のライトフェスティバルで展示されてきました。この鳥たちは旅をして世界中の人々と友達になるという物語を紡いでいます。光る鳥の輪の中では文化・言葉・人種を問わず人々が一緒になって遊ぶことができます。

- 日時：9/26(金)18:30～22:00、9/27(土)17:00～22:00、9/28(日)17:00～20:00
- 場所：麻布消防署仮庁舎建設用地(旧麻布警察署跡地)
- 参加料：無料



FIXER Photographic Studio

フォン・チェン・ツォン(范承宗)《Sailing Castle: Roppongi》

インスタレーション

アーティストのフォン・チェン・ツォンの《Sailing Castle》シリーズは、都市を、海に集う船と同じように、ビル群によって形作られていると捉えています。巨大な木製のインスタレーションを通して、彼は六本木の建築の輪郭と精神をひとつの形にまとめました。

さまざまな時代の帆船が出会うとき、それは旅立ちと帰郷を語る。
船に乗り、帆を上げ、風を感じ、大海原へ。
出発の準備は整った。
帰る準備はできている。

- 日時：9/26(金)18:30～22:00、9/27(土)13:00～22:00、9/28(日)13:00～20:00
- 場所：天祖神社
- 参加料：無料

そのほか、美術館など館内施設のご取材について

掲載情報以外の美術館や館内施設でのプログラムご取材につきましては、**事前の申請が必要**となります。
当日のお申込みはお受けできかねますのでご注意ください。事前に、フォームまたはメール、FAXにて詳細日時のご申請をお願いいたします。

▼プログラム一覧はこちらからご覧いただけます。

<https://www.roppongiartnight.com/2025/#programs>

開催概要

正 式 名 称 : 六本木アートナイト2025

日 時 : 2025 (令和7) 年9月26日(金)～28日(日)

26日(金)18:30～22:00、27日(土)13:00～22:00、28日(日)13:00～20:00

※プログラムによって展示時間が異なります。

※一部作品は長期展示あり [～10月5日(日)]

開 催 場 所 : 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、
六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース

入 場 料 : 無料(但し、一部のプログラム及び美術館企画展は有料)

お 問 合 せ : 六本木アートナイト実行委員会 ハローダイヤル: 050-5541-8600 (9:00～20:00)

主 催 : 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、港区、
六本木アートナイト実行委員会【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、
森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合(五十音順)】

助 成 : 文化庁

韓国文化体育観光部、韓国国際文化交流振興院・駐日韓国大使館 韓国文化院 ※韓日国交正常化60周年事業
台湾文化部

ウェブサイト : <https://www.roppongiartnight.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/RoppongiArtNight/>

X : https://x.com/r_artnight

Instagram : https://www.instagram.com/roppongi_art_night_official/

YouTube : https://www.youtube.com/c/rantv_roppongiartnight

TikTok : <https://www.tiktok.com/@roppongiartnight>

※実施内容等につきましては、諸般の事情により予告なく変更または中止する場合がございます。

変更が生じる場合は、公式ウェブサイトや公式SNS等で改めてお知らせいたします。

※最新情報は順次、公式ウェブサイトや公式SNSにて発表してまいりますので、是非ご注目ください。





『六本木アートナイト2025』取材お申込み

お手数ではございますが、出欠のご都合を **9月22日(月)まで** に
下記申込みフォームまたはメール、FAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

お申込みURL: <https://rebrand.ly/igmjmu3>



お申込み用 QRコード

■メール・FAX用 お申込み用紙

(1) プレスツアー

日時:9月25日(木) 16:30~18:30(予定) (プレス受付:16:00~)

会場:六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、六本木街なかプログラム(六本木各所エリア)ほか

☐ ご参加

☐ ご欠席

(2) キックオフセレモニー

日時:9月26日(金) 18:30~19:15 (プレス受付:18:00~)

会場:六本木ヒルズアリーナ

☐ ご出席

☐ ご欠席

(3) イベント会期中

プレス受付時間:9/26(金) 10:00~20:00、9/27(土) 15:00~21:00、9/28(日) 15:00~19:00

受付:六本木ヒルズアリーナ

※上記の時間外で取材ご希望の場合は、個別に対応させていただきます。
取材申込フォーム内の【取材施設・イベント名】へのご入力をお願いします。

☐ 9/26(金)(キックオフセレモニー以外)

☐ 9/27(土)

☐ 9/28(日)



《重要》お願い事項

※ご取材を希望される場合は、必ずプレス受付(六本木ヒルズアリーナ)までお越しいただくか、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。PRESS証をお渡しいたします。

プレス受付にて申請後は「六本木アートナイト2025」実施時間内、いつでもご取材が可能です。

※PRESS証は、ご返却不要です。取材後、破棄いただきますようお願いいたします。

※参加アーティストに個別取材を希望される場合は、事前に簡単な企画書と質問事項をご用意ください。

貴社名:

媒体名:

お名前:

参加人数:

E-MAIL:

当日のご連絡先:

機材:

☐ スチールカメラ

☐ ムービー(ハンディ)

☐ ムービー(ENG)

【美術館等の館内施設のご取材について】(1)森美術館、(2)国立新美術館、(3)サントリー美術館、(4)21_21 DESIGN SIGHT、(5)東京ミッドタウンでのプログラム[佐藤翔吾《箱しばい》、伝統芸能×次世代アーティストステージ、望月ゆうさく×めぐみ梨華《コマと空間と光が交錯するポリリズム》]をご取材される場合、事前の申請が必要となります。広報担当者がいる時間内でお受けいたします。上記(1)~(5)までの番号と詳細日時をご記入ください。内容を確認し、追ってご連絡させていただきます。

取材希望番号:

日時:

取材希望番号:

日時:

取材希望番号:

日時:

取材希望番号:

日時:

参加アーティストへの個別インタビューをご希望の場合は、事前に以下アドレスまで簡単な企画書と質問事項をお送りください。内容を確認し、追ってご連絡させていただきます。

送信先 ▶ Mail: RAN@one-o.com FAX: 03-5774-1409

【個人情報のご記入にあたって】ご記入頂きました個人情報は、「六本木アートナイト2025」の出席者管理・ご連絡に使用させていただきます。

< 報道関係のお問い合わせ >

六本木アートナイト広報プロモーション事務局(株式会社ワンオー内)

担当: 岡安・小島・入星 TEL: 03-5774-1420 FAX: 03-5774-1409 Mail: RAN@one-o.com

広報協力: liil inc. 篠原礼子 Mail: reiko@liil.com Cell: 090-3535-9012